

鶏の足由来物質で膝関節症緩和

ファーマフーズ(京都市西京区)は、鶏の足から抽出した酵素分解物質に、軟骨の修復機能や軟骨の主成分の生成作用があることを確認した。軟骨が減少して起こる膝の関節症などを和らげる新素材として、健康食品向けに今秋の商品化を目指す。

同物質は、強靱な足を持つ佐賀県産のブランド鶏「みつせ鶏」から取り出した。ウサギの大腿骨のファーマフーズ商品化へ

軟骨修復する効果

軟骨に開けた穴の修復状況を調べる実験で、同物質50ミリを3週間与えた結果、八つのうち七つの穴がふさがりなど修復効果が見られたという。

さらに軟骨細胞に同物質0・25ミリを投入したところ、軟骨の主要成分「ヒアルロン酸」が通常の細胞に比べ6倍、「II型コラーゲン」が2・5倍にそれぞれ増えたという。2016年7月期に売上高1億円を計画している。(生田和史)